



この挑戦が、未来となる。

ちゅうぎんフィナンシャルグループ



中国銀行

NEWS RELEASE

令和 6 年 9 月 30 日

株式会社 中国銀行



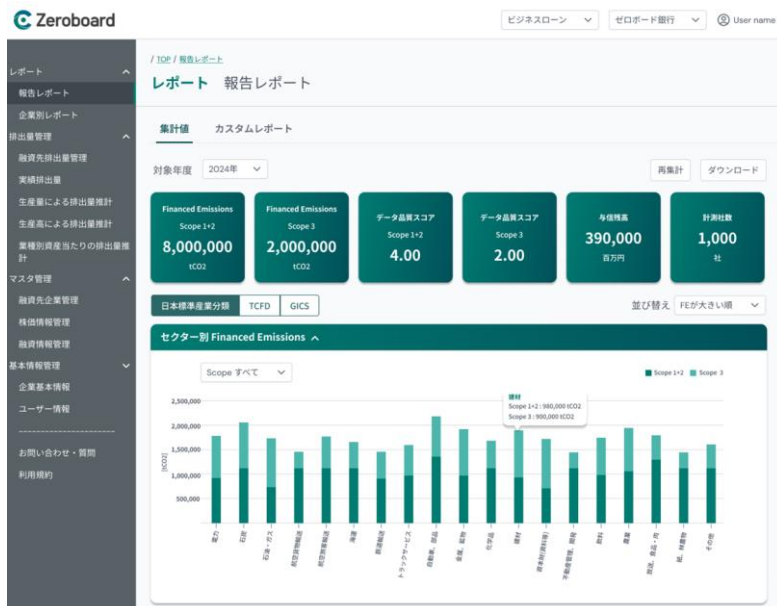
「Zeroboard for The PCAF Standard」の利用開始について

中国銀行（岡山市北区丸の内一丁目 15 番 20 号 頭取 加藤 貞則）は、企業のサステナビリティ経営支援をする株式会社ゼロボード（東京都港区三田三丁目 5 番 27 号 住友不動産東京三田サウスタワー 10 階、代表取締役 渡慶次 道隆）が提供する「Zeroboard for The PCAF Standard（ゼロボード フォー ザ ピーキャフ スタンド）」の利用を開始しましたので、お知らせいたします。

1. 概要

近年の脱炭素化に向けた潮流の中、GHG 排出量の削減は重要な経営課題の 1 つであり、GHG 排出量を正確に把握することが課題解決の第一歩となります。中国銀行でも、GHG 排出量削減目標として「2030 年度末までに Scope 1・2 のネットゼロを達成」を設定し、投融資に係る GHG 排出量であるファイナンスド・エミッション（以下、FE）の算定を含めた GHG 排出量の開示に積極的に取り組んできました。

本サービスの利用により、国際的な排出算定基準である PCAF スタンド（※1）に準拠した FE 算定の高度化を図ることができ、効率的かつ網羅的に算定・分析することが可能となります。さらに、投融資先に配布している「ちゅうぎん GX ボード」で入力された Scope 1・2 の数値を本サービスに自動連携することができ、各種脱炭素ソリューションの創出につなげることが期待できます。



(※1) PCAF (Partnership for Carbon Accounting Financials の略) は国際的な金融機関のパートナーシップで、投融資に係る Scope 3 の排出の計測・評価に向けた方法論やデータセットの整備をおこなっている。

2. 今後の展開

当行では、株式会社ゼロボードによる技術提供および算定ノウハウの支援のもと、引続き投融資先の GHG 排出量算定の高度化を図るとともに、お客さまとのエンゲージメントを強化し、地域金融機関として地域全体のカーボンニュートラルに貢献していきます。

以 上